

26. アスベスト関係健診件数

定義

アスベスト関係健診件数

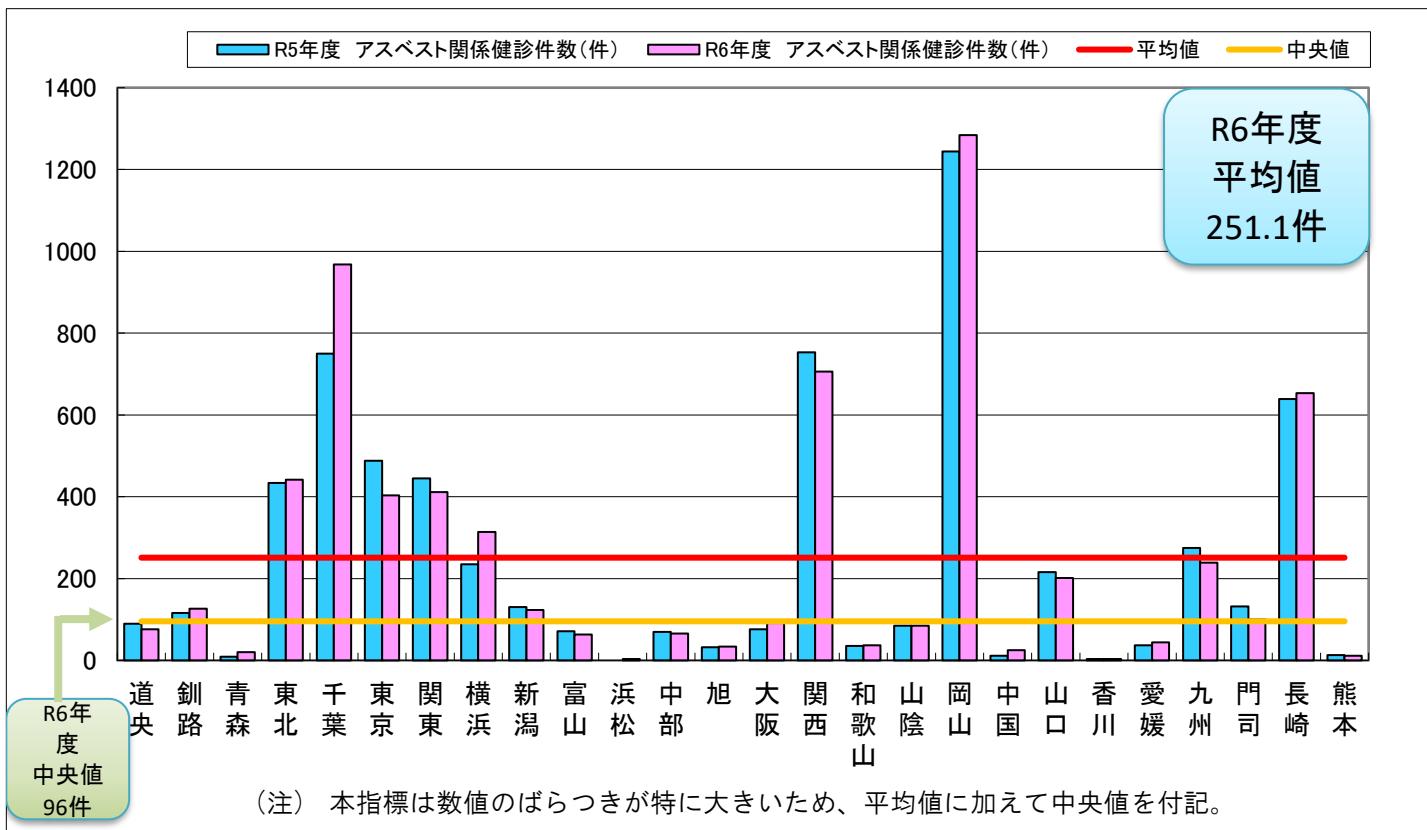
指標の解説

施設調査より抽出

当機構においては、平成17年6月にアスベストばく露による健康問題が表面化する以前からアスベスト関連疾患に係る特殊健診、診断及び治療等に取り組んできている。

アスベスト関連疾患については、石綿ばく露開始から発症までの潜伏期間が長いことが特徴であり、今後も健康被害の拡大が指摘されており、当該疾患への対応の継続が求められることから、アスベスト関係健診件数によって労働行政への貢献度を評価する。

26. アスベスト関係健診件数



No	施設名*	アスベスト関係健診件数(件)	
		R5年度	R6年度
1	道央	90	76
2	鉱路	116	126
3	青森	9	20
4	東北	434	442
5	千葉	750	968
6	東京	488	403
7	関東	445	411
8	横浜	235	314
9	新潟	130	123
10	富山	71	63
11	浜松	0	3
12	中部	70	66
13	旭	32	34
14	大阪	76	91
15	関西	753	706
16	和歌山	35	37
17	山陰	85	85
18	岡山	1,244	1,284
19	中国	11	25
20	山口	216	201
21	香川	3	3
22	愛媛	37	44
23	九州	275	239
24	門司	132	100
25	長崎	639	653
26	熊本	13	11
合計		6,389	6,528
平均	500床以上	377.3	380.5
	400床以上	240.0	269.6
	300床以上	369.8	341.3
	300床未満	71.6	65.7

*専門医不在のため又は対象症例がない施設については除外